



UNITED NATIONS  
UNIVERSITY

国連大学 コミュニケーション・オフィス  
〒150-8925 東京渋谷区神宮前5-53-70  
[www.unu.edu](http://www.unu.edu)

プレスリリース

2015年02月20日・PRJ-15-02

お問合せ

武部はな  
03-5467-1212  
[geoc@unu.edu](mailto:geoc@unu.edu)

---

## 防災・減災・復興への生態系の活用 ～ 3.11の経験を世界へ未来へ～

日時: 2015年3月14日(土)

場所: TKPガーデンシティ仙台勾当台(仙台パークビル)

主催: 環境省、国連大学サステナビリティ高等研究所(UNU-IAS)、国際自然保護連合(IUCN)

---

国連大学サステナビリティ高等研究所は、環境省、IUCNとともに、国連防災世界会議パブリック・フォーラム公式サイドイベント「防災・減災・復興への生態系の活用 ～ 3.11 の経験を世界へ未来へ～」を3月14日(土)に開催いたします。また、冒頭の開会挨拶に安倍昭恵内閣総理大臣夫人をお迎えします。

生態系を活用した防災・減災・復興は、国際的に関心が高まっており、生物多様性条約の決議においても各国にその実施が求められています。サンゴ礁、海岸林、湿原等の生態系が有する防災・減災機能を活用して既存の防災対策と組み合わせることは、長期的に見て持続可能で経済的な災害対策です。また、生物多様性の保全に貢献するだけでなく、気候変動への適応や、地域の観光や農林水産業等にも副次的な効果が期待されています。

本会議では、宮城県気仙沼大島を始めとした3.11の経験を踏まえての日本の成功事例や海外の優良事例を紹介しながら、今後どのように生態系を活用した防災・減災・復興を主流化できるかについて議論します。

プログラムおよび詳細については、UNU-IASのウェブサイトをご覧ください。

<http://ias.unu.edu/jp/events/upcoming/mainstreaming-ecosystem-based-disaster-risk-reduction-and-reconstruction.html>

取材ご希望の方は、Eメールで [geoc@unu.edu](mailto:geoc@unu.edu) まで、お名前・ご所属・お電話番号を明記の上、お申し込みください。

お問合せは、国連大学サステナビリティ高等研究所、武部(tel:03-5467-1212, e-mail: [geoc@unu.edu](mailto:geoc@unu.edu))までご連絡ください。